



お手伝いいただいた講師、アシスタントのみなさんには、感謝状をお贈りしました。

最初は緊張気味だった子供達も講師やアシスタント（多くの和装家が活躍）も和気あいあいとした親切指導に最後には笑顔いっぱいになりました。

来年度についても文化庁から開催打診が届いており、東京での開催を計画しています。



子供たちの笑顔が、きつと十数年のきものファンを増やすと信じて。



人の心を感動させるためには、単に絵柄の良し悪しだけでなく、そこに女性の夢やロマンに満ちたストーリーを感じさせる「コト」がなければなりません。弊社では、お客様からの強い想いを常に意識した上でのモノ作りを心がけています。

豊かな現代において人々が求めるものが多様化・複雑化してきています。そのようななか、「他にないもの」「求める以上のもの」を探り、生み出していかなくてはなりません。そのため、弊社は創造力と知恵を育て、人間力のある人材が集まる場にしています。自らの足で歩き、新しいものを見つけていける会社です。



幅広いシーンで使える「花音」
成田では、「お茶席やお出掛けシーンで活躍できる」をコンセプトに、着物だけでなく長コート・長羽織にお仕立てできる商品「花音」を提案いたします。

生地から色・柄全てにこだわり、多様な表現、技法を扱うことにより幅広く着用していただける着物を目指しました。

成田 株式会社

京都府京都市下京区永養寺町249
tel.075-341-0146
<http://narita-kk.com>

成田は NPO法人 きものを世界遺産にするための全国会議 の活動を応援しています。

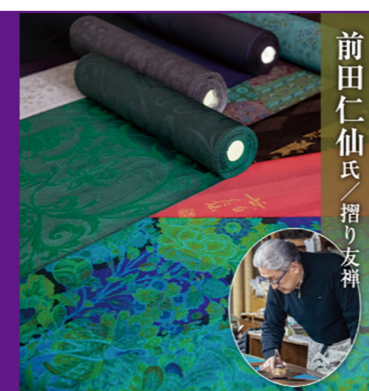
1920年、初代成田庄吉が成田正商店として
広巾織物卸商を創業してから100余年。
今年も成田をよろしくお願ひ申し上げます。

モノ作りに
人の心を感動させるストーリーを

新年の「推し」を紹介いたします。

その2 仁仙ブランド

前田仁仙氏は仙ブランドを構築。2007年株式会社前仁・代表取締役就任。2013年京都市伝統産業「未来の名匠」に認定されました。

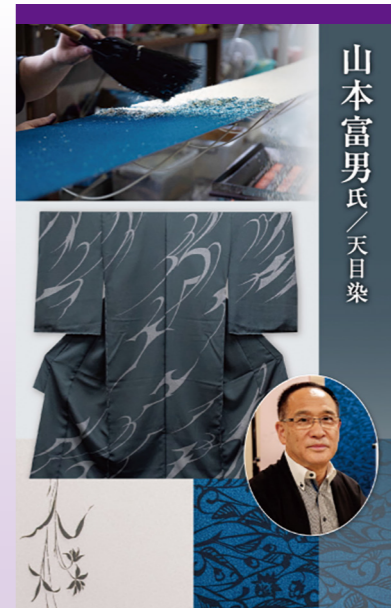


前田仁仙氏 / 摺り友禊

その1 山本富雄氏の天目染

山本氏は天目染を考案した第一人者。1995年伝統工芸士に認定。個展開催をはじめ宝塚100周年のきものを制作するなど各方面で活躍しています。

【天目染とは】
信長や秀吉も手にした名器「天目茶碗」の美しさをきものに表現。北山杉の引き粉などを用いた大変な熟練技を要する手仕事で、一点一点異なった趣を持つ格調高い作品が生まれます。



山本富雄氏 / 天目染

その3 絲芸苑の能州紬

海藻で地染めをしてから草木染めを施し、銀糸を織り込んだ繊細な逸品。

株式会社 井上

愛知県名古屋市長区豊が丘812
<http://www.kkinoue.jp>

井上は NPO法人 きものを世界遺産にするための全国会議 の活動を応援しています。

和装家のみなさん
今年も「変わり続ける老舗・井上」を
よろしくお願ひいたします。